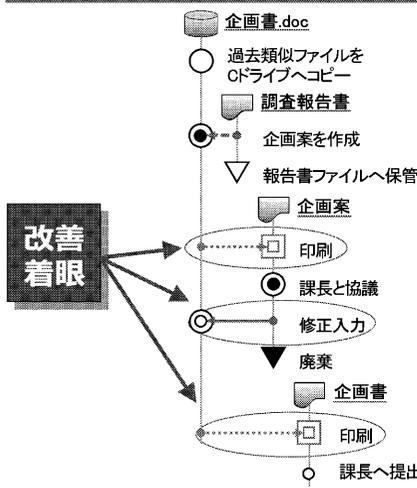


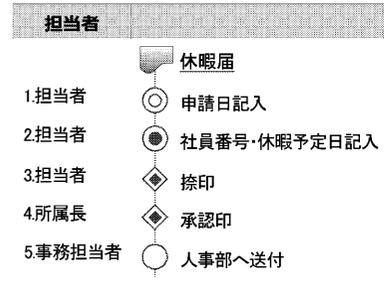
「業務の3ないを解消するチャート作成技術」

午前中はHIT法の 個々の業務の役割分担 考え方を中心に石橋か やスキルを一覧化した スキルマトリクスなど すが、午後はその特徴で があります。パソコンを ありますシステムツ 使ってツールを体験して ルを紹介させて頂きま 貰いたいと思います。 す。ツールとしては①H 最初に機能を把握す I T手法の中核である Sチャートを用いた改善 して貰います。HIT法 技術、②業務体系図を では、改善を行ってから ベースとしたブロック マニュアル作成します。 チャート(Mチャート)、 なぜSチャートという ③会社全体の流れを再 ツールを使うのか、出 構築、システム開発に 席者の中でも関心が高 つなげるBPR、④リス い。では逆にツールが クマネジメント分析、 なかったらと仮定して

Straight Chart (略称Sチャート)



「企画書を 作成し、課長 と協議する。 修正した企 画書を課長 に提出する」という文 務は人ではなく機能に があったとします。理 解付随するため、目的 語・ 主語・動詞という「 何 せんが、改善を行う情 報が不足しています。 例えば企画書はどん 基本活動でSチャート なソフト、参考資料は、 は18の記号で表記。そ 協議の方法は、提出書 の中で記載、転記、検 査、検索、運搬、押印サ インがムダの着眼点と なります。 上図のようなSチャ ートを作成するには不 足した情報が分か らないと書けない 仕組みになってい るため、Sチャート を書くことで改善 に必要な業務を可 視化することができます。ま たSチャートの業



■プロセス改善技術

次に改善活動を進め 成、最終成果物が活用 される上での注意点を紹 介します。①習慣： 新し活動をするにはリ スクが伴い、我々は本能 的に安全を求めます。習 慣的な仕事を变えたく ないというのは、合理性 はありませんが仕方な い行動です。②制約条 件：先に考えてしまう と、できないという結論 になりがちです。③感 情：これが一番厄介です。 組織で改善活動を行う と、自分の仕事を他者か ら変えた方がいいと指摘 されると、自身の仕事を 否定されたと感じます。

■実務訓練手法

業務体系図では4次 から3、2、1次業務を 作成、会社の基幹業務 につなげたブロック チャートではリードタ イムの短縮案を検討し ていきます。最終的に TOBEモデル(あるべき 姿)を構築するには、 社内のシステム開発ま で必要となります。 弊社のカウンセセルはシ ステムエンジニアの出 身者です。HIT法で全 ユーザーが入力すれば、 チャートの精度が高ま り上流工程の設計がで きるようになります。

改善提案書のフォー ーマットには改善すべ き問題点(Sチャートで 表記)、リードタイム、 年間費用、ステータス などを記載。すぐでき ています。 C(マニュアルを見れば できる)で分類、業務技 能を3(やったことがあ る)・5(教えることが ない)と意味がありませ ない。最後にHIT法は 準備期間を含めて7カ月 行いますが、毎月管理 の基本活動と専門活動 で行っていきまが、S を開催。その改善活動 チャートは3カ月で作 を実感することによ 成、6カ月間でブラッ ィュアップしていきま

業務プロセスの可視化で生産性アップ! 管理・間接部門の改善必勝法」.....③

その際の合言葉とし ては、①素直にやってみ よう：これはシステム科 学のマニュアルを素直 にやってみようという 意味もあります。②過 去の責任を問わない： 誰が指示・命令をした のか言わない③対案な き反対は賛成であるこ いうことです。特に② は責任を転嫁する議論 となってしまうので、配 慮して貰いたい所です。 改善の原則はやめる こと、次に減らすこと 合格レベルが異なる)・

